

当法人内隣接事業所において、先月新型コロナウイルスの感染報告があり、皆様には大変ご心配をおかけしました。幸い、感染が拡がることはなかったのですが、連日多くの感染者が確認されている中、いつこのような報告が入ってもおかしくない状況であり、突然危機に直面した時に、利用者様や職員の命を守るための判断力や行動力、また日頃の対策の重要性を改めて感じました。日頃の感染対策や感染時の注意点など、裏面の厚労省から出ているリーフレットを見ながら、ご家族内でも確認していただければと思います。

ともだより

NO.83 令和4年3月

グループホーム ともいえ
あわら市二面2丁目 302 番地
TEL:0776-77-2261
直通:090-5681-3863
ホームページ:www.naruza.jp/

節分行事として豆まきをしました。鬼の的めがけて、豆の代わりにお菓子を投げていただきました！！と言いたいところでしたが、お菓子を投げることには抵抗があったようで、なかなかうまくいきませんでした。



先月載せそびれたのですが、新年会時に絵馬を書いていただきました。皆さんの願いがかなうといいですね。ちなみに、絵馬の台紙も入居者様の手作りです！！



★グループホームともいえの精神★

理念 安心・楽しみ・笑顔のある第二の我が家

目標

- ・安全に配慮し、家庭的で落ち着いた生活を送れるよう支援します
- ・真剣に傾聴し、お一人おひとりの楽しみのもてる生活を支えます
- ・あたたかい気持ちと笑顔で接し、信頼関係を築きます

今月の行事

ひな祭り

感染拡大防止への ご協力をお願いいたします

ワクチン接種後も引き続き感染対策にご協力ください。

感染対策へのご協力、ありがとうございます。

オミクロン株については感染拡大の速度が非常に速く、現在、全国的に新規感染者が増加しております。オミクロン株に対しても基本的な感染対策が有効です。ワクチン未接種の方は接種について検討をお願いします。ワクチンを接種していても感染するブレーカブルー感染によって誰かに感染させてしまうケースも発生しています。高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化するリスクも高まります。ワクチン接種後も「マスクの着用」「手洗い」「3密（密接・密集・密閉）回避」「換気」など基本的な感染対策を徹底しましよう。また、体調不良時は外出や移動を控えるなど感染拡大防止にご協力を願います。1人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることにつながります。



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

- ◎ なぜ、3回目のワクチン接種が必要なのでしょうか。
- デルタ株等に対して高い発症予防効果等がある一方、感染予防効果や、重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています。このため、1回目・2回目接種を完了したすべての方に対して、3回目接種をすることが望ましいとされています。
- ◎ 3回目接種には、どのような効果がありますか。
- 3回目接種を行わなかった場合と比較して、感染予防効果や重症化予防効果等を高める効果があります。
- ◎ オミクロン株にも3回目接種の効果はありますか。
- オミクロン株に対する1回目・2回目接種による発症予防効果は、デルタ株と比較して低下するものの、3回目接種により回復することが示唆されています。入院予防効果も、3回目接種で回復することが報告されています。
- ◎ 3回目接種ではどのような副反応がありますか。
- ファイザー社のワクチンにおける3回目接種から1週間後までの有害事象の状況は、2回目接種後とほぼ類似していましたが、わきの下の痛みなどについては、3回目接種後の方が発現頻度が高い傾向が見られました。

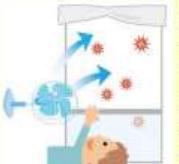
家族が新型コロナウイルスに 感染した時に注意したいこと

1. 部屋を分ける



部屋にしましょう!
部屋を分けられない場合は、
2m以上の距離を保ったり、
仕切りやカーテンの設置などをおすすめします。

2. 窓を開けて換気



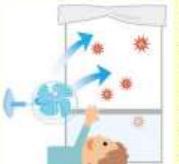
定期的に換気しましょう。
共用スペースや他の部屋も窓を開け放したり、
屋も窓を開け放したりをおすすめします。

3. マスクを着用



マスクを隙間なくつけ
させ、正しく着用しま
しょう。
外出時は表面に触れない
ように手袋分を待ち、
外した後は手洗いを。

4. こまめな手洗い 手で触れる部分を消毒



こまめに石鹸で手洗いし、
アルコール消毒しましょう。
ドアの取っ手、ベット欄、トイ
レ、洗面台など共用部分を
消毒しましょう。

5. 汚れたりリネン・ 洋服を洗濯



汚れた衣服やリネンは、
手袋とマスクを着用し、
一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾か
してください。

6. ゴミは密閉して 捨てましょう



鼻をかんだティッシュ等
は、すぐにビニール袋に
入れ、室外に出すとき
は密閉して捨ててくだ
さい。手洗いも忘れずに。

- お世話を出来る限り、限られた方で対応しましょう。
心臓、肺、腎臓に特病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊娠の方などが感染者のお世話をするのは避け下さい。
- 療養者は外出を避けて下さい。療養期間中は感染を広めてしまう可能性があります。
- ご家族、同居されている方も熱を測るなど健康観察をし、外出は避け、体調不良時は、登校や出勤をお控えください。
- ゼロ密を目指す、こまめな手洗い、正しいマスクの着用を徹底しましょう